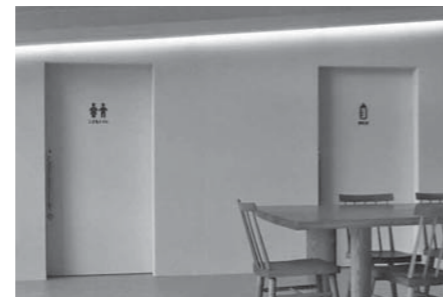




●**備蓄倉庫（1階）**
食糧や毛布、避難時用マットなどが備蓄されています。



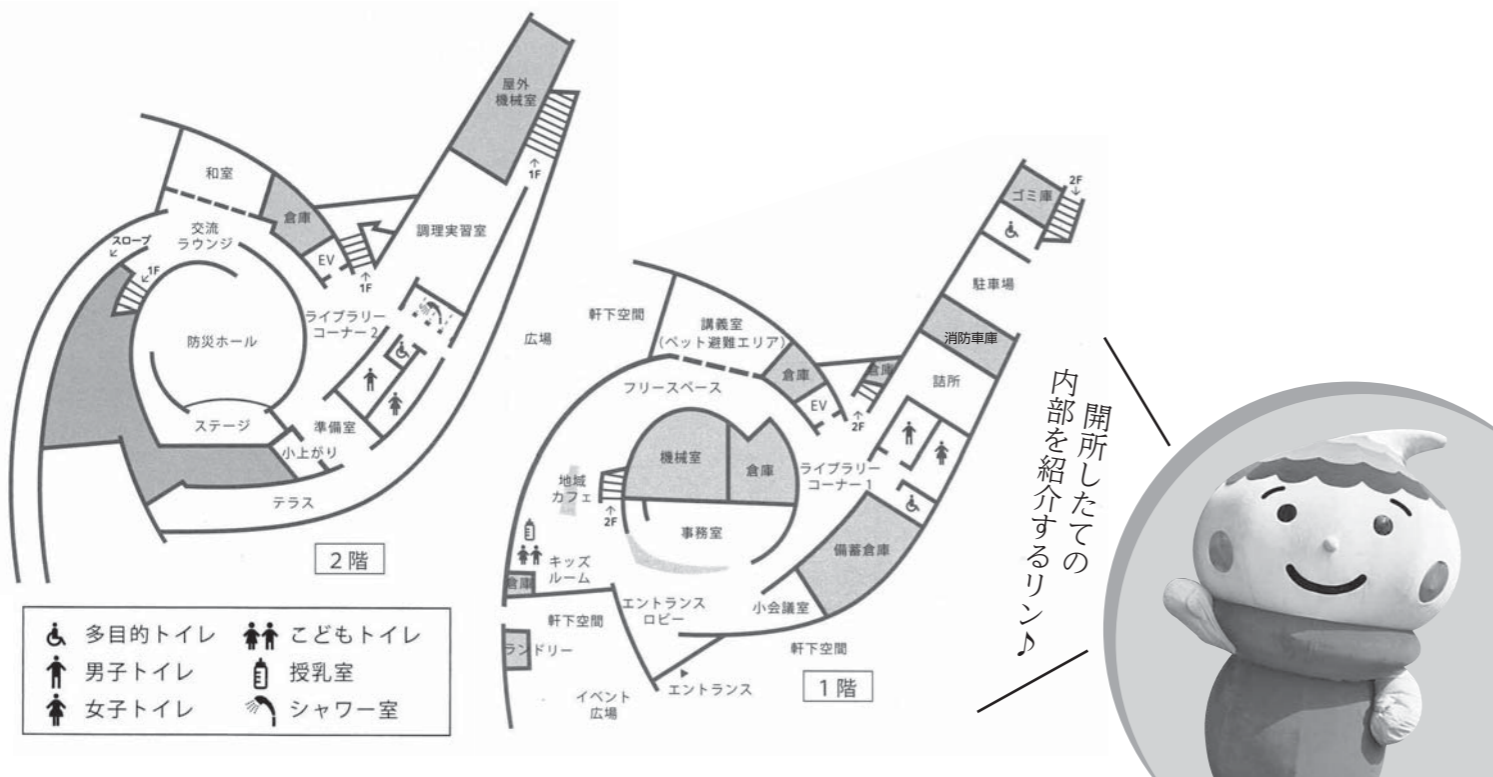
●**講義室（ペット避難エリア）（1階）**
一度に犬20匹、猫10匹が収容可能。災害時には、ペット避難エリアとして、平時には講義室として利用できます。



●**授乳室、こどもトイレ（1階）**
乳幼児のいる世帯にも安心して施設をご利用いただけるよう授乳室とこどもトイレを整備しています。



熊野東防災交流センターが完成しました ☎熊野東防災交流センター☎854-4138



【施設概要】
住 所・熊野町初神三丁目11番13号
工 期・令和2年5月～令和3年5月
事業費・6億3千万円（設計費、用地取得費などを含む）
構 造・鉄筋コンクリート造地上2階建
延床面積・1,208.08㎡
駐 車 場・一般車両38台
車いす車両2台
駐 輪 場・10台

地域防災拠点施設整備構想とは
平成30年7月豪雨災害による教訓から、町内を3エリア（西部・東部・中央部）に分け、それぞれに防災拠点施設を整備し、町内の防災機能を強化する構想です。

令和2年5月から工事に着手していた「熊野東防災交流センター」が完成し、6月1日（火）に開所しました。本施設は、地域防災拠点施設整備構想の第一弾で、災害時に地域の防災拠点として備蓄倉庫、シャワー室などを備え、ペット同行避難や乳幼児にも対応できる施設となっています。平時には、自主グループ活動やイベント開催など地域コミュニティの場であるとともに、防災・減災に関する学習などにも利用されます。また本施設には、4月に閉館した東公民館から熊野町東出張所が移転しています。皆さんぜひご利用ください。

熊野東防災交流センター完成に伴い 避難所の開設時期（土砂災害）を変更しました

東部地域の防災拠点の完成やこれまでの避難実績を考慮して、町内全域の避難所を開設する時期を見直しました。避難される際には避難情報を確認し、お間違えのないようご注意ください。

変更点

①東部地域の自主避難所の変更

東部地域健康センターから東防災交流センターに変更。これにより、町内全体での自主避難所は熊野町民会館、くまの・みらい交流館、東防災交流センターの3施設となりました。

②熊野第四小学校体育館の開設時期の変更

これまでは警戒レベル3ですぐに開設していましたが、避難者が少ないことから、町民体育館など近隣の避難施設の避難状況に応じて、追加開設することとしました。

名 称	開設時期
熊野町民会館	自主
くまの・みらい交流館	自主
熊野東防災交流センター	自主
熊野町民体育館	レベル3
熊野町中央ふれあい館	レベル3
熊野町東部地域健康センター	レベル3
熊野町西部地域健康センター	レベル3
熊野第一小学校体育館	追加
熊野第四小学校体育館	追加
くまの・こども夢プラザ	追加

自 主・レベル2で町が自主避難所の開設が必要と判断したとき
レベル3・「高齢者等避難」の発令時
追 加・レベル3以降で周りの施設の収容人数に応じて追加開設

平成30年7月豪雨犠牲者追悼献花のご案内

平成30年7月豪雨で犠牲となられた人々の御霊をお慰みするため、追悼の献花を行います。

なお、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、今年も昨年と同様、会場内に献花台を設置し、皆さまに自由に献花をしていただく方式とさせていただきます。

また、会場が町民体育館から変更となっていますので、お間違えのないようご注意ください。（路上駐車は近隣のご迷惑となり大変危険ですので、絶対にお止めください）ご来場の際は、マスクを着用するなど、感染対策をお願いします。

※小雨の場合は行いますが、荒天の場合は中止します。

主催・平成30年7月豪雨犠牲者追悼式実行委員会
時7月4日（日）11:00～13:00
所大原祈念公園（熊野町川角五丁目210番4）

